

編集後記

■北大医学部が時間生物学研究の一大拠点であり続けていることはみなさまもご存知の通りです。生理学講座から時間医学講座へと引き継がれたその歴史が 2019 年 3 月末をもって一区切りを迎えることになりました。先日、本間研一教授・本間さと教授が「北大時間医学実験室お別れの会」を主催され、時間医学講座が 2006 年に開講されてから今日までに教員、大学院生、実験補助員として在籍した面々が一同に会する機会がありました。かく言う私も時間医学講座にお世話になった一人です。朝一番に、冷凍庫が 1 台残っただけの誰もいないガラとした実験室を見て、何とも寂しい気持ちになりました。しかし全国各地から総勢 23 名が集い、あっという間ににぎやかになった実験室で、思い出話や近況報告で盛り上がりました。北大医学部の実験室はなくなるもの本間両教授は、論文投稿に本の執筆と、まだまだサイエンスの世界に関わり続けていかれるとのこと。そして本間イズム（勝手に作った造語です）は、色々な形で私たちの間に受け継がれていくと思われまふ。平成の終わり時間医学講座の一区切り、図らずも一緒にやってきました。終わりは、次の始まり。新元号「令和」とともにやってくる新しい時代が、みなさまにとって、時間生物学会にとって、素晴らしいものでありますように！（吉川）

■総説はこの度パラエティーに富んだ 5 編が参集しました。今号の目玉の一つ、石森先生の論文の現代訳。糸先生の持ち込み企画でした。石森先生の明治時代の論文を現代翻訳していただいた小林さん、今まだ学生とのこと…。その根気と情熱素晴らしいです。糸先生の秘蔵っ子(?) うらやましい。また、内容の非常にサイエンティフィックなことに驚愕です。竹村先生の概月・概潮汐リズムの内容は学会誌では 10 年ぶりの登場となります。井澤先生の自由な表現、内容以上に記憶に残ってしまいそうです。明石先生の PER の様々な機能の総説はこれまでの研究内容を考えさせられる非常に Suggestive な内容となっております。

学術大会や関連集会参加記では、多くの若い研究者の方

に執筆していただきました。佐藤さん、留学先からわざわざ学会に参加していただきありがとうございます。前号の留学体験記に引き続き、国際シンポの参加記をお願いしていました。今年は WCC や EBRIS など非常に多くのリズム関連の学会があります。編集委員から皆さまに参加記の依頼があるかと思いますがご協力お願いいたします。(池上)

■チーム”やけとも”による編集の最終作業がおわり皆様にお届けできることができますことを喜んでます。執筆、査読者、編集委員の皆様には感謝、感謝であります。また官能的な表紙をいつもお願いしている早稲田大学岩崎先生、御世話になりました。

時間生物学会誌平成最後の号となりました。昭和 63 年大学卒業の私、平成の 30 年間仕事があり、ずっと働かせていただいた。さて元号が変わる間際になり 30 年を振り返ろうとしてみたのですが、エメンタルチーズ(トムとジェリーのあれ)のように穴だらけの記憶しかない。やるせない思いや懐かしさすらわき出てこないでありますよ。30 年間私は何をしていたのでしょうか。

今回、本間研一先生にヒト概日リズムについての原稿をお願いいたしました。快く引き受けていただきましたことに感謝もうしあげます。依頼した経緯は以下の様なものです。昨年の時間生物学会で本間先生の同テーマの講演があり私が座長を務めました。講演を拝聴したのち、データに対する判断が自分の中で錯綜して言葉が出ず質問も受け付けずに終了してしまいました。それがずっと喉につかえたようになっておりました。今回、原稿をいただき学会での心残りが少しはれたように思います。それにしてもヒト研究は難しい。ヒトの自由継続リズムは 25 時間に近いのか、24 時間に近いのか、位相反応曲線にデッドゾーンはあるのか、これらの問いに対してはまだ決定的な解答が得られていないようです。

本間先生には次号に後編を執筆いただきます。お楽しみに。(重吉)

時間生物学 Vol.25, No. 1 (2019)

平成 31 年 4 月 20 日発行

発行：日本時間生物学会 (<http://chronobiology.jp/>)

(事務局) 〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所
吉村崇研究室内

TEL/FAX : 052-789-4069

Email : chronobiology.jp@gmail.com

(編集局) 〒589-8511 大阪府大阪狭山市大野東 377-2

近畿大学医学部解剖学

重吉康史研究室内

TEL : 072-368-1031

Email : shigey@med.kindai.ac.jp

(印刷所) 名古屋大学消費生活協同組合 印刷・情報サービス部